

基金積み立てに2億7,000万円 災害復旧費に2億919万円

○一般会計

歳入歳出補正予算額 6億2,652万円
補正後予算額 104億5,691万円

単位：万円（四捨五入）

費目	補正額	補正後予算額	主な内容
総務費	4,237	16億900	かがやきネット管理運営経費1,126、雇用対策基金1,526、ふるさとふれあい事業1,027
民生費	1,071	17億6,900	後期高齢者医療特会繰り出し経費393、生活保護総務費382
衛生費	966	10億2,386	簡易水道事業特会繰り出し経費△14、狂犬病予防対策等経費35、やすらぎ苑施設経費600、クリーンセンターじんせき50
農水費	5,401	8億8,809	農村地域総合推進事業△154、園芸施設整備補助金1,445、共進会経費120、林業再構築プロジェクト2,266
商工費	509	1億624	中小企業育成事業300、自然公園等管理運営経費98
土木費	1,538	6億2,932	町道維持補修668、単独町費町道整備事業800
消防費	30	4億713	消防屯所等管理経費30
教育費	981	7億5,074	統合中学校建設事業203、町立体育館施設運営経費630
災害復旧費	2億919	2億922	農地及び農業施設災害復旧費7,900、土木施設災害復旧費1億3,019
公債費	0	19億8,262	財源振り替え
諸支出金	2億7,000	9億4,199	財政調整基金積み立て経費2億7,000
合計	6億2,652	104億5,691	

補正予算の財源＝地方交付税3億5,797万円、国庫支出金8,270万円、県支出金636万円、繰入金1,612万円、町債8,040万円

単位：万円（四捨五入）

特別会計名	補正額	補正後予算額	主な内容
国民健康保険（事業勘定）	3,107	11億8,865	後期高齢者納付経費△24、後期高齢者支援経費270、国庫支出金等経費2,169
後期高齢者医療	393	4億2,386	後期高齢者医療広域連合納付経費391
簡易水道事業	11	3億5,548	施設維持管理11
総合開発事業	231	7,741	財産管理経費231
農業集落排水事業	186	2億5,011	施設維持管理経費124、消費税納付61
特別会計合計（補正分）	3,928	22億9,551	

9月補正予算質疑

まちづくり推進課

販売促進のため 条件変更を

木野山議員 「星の里いせき」販売促進のため区画を分割した。その結果、法面部分が多い区画が発生した。この部分は、分割前と同じ条件では売れないのでは。**埜本課長** 結果としてそうなるが当面は販売条件は変更しない。

木野山議員 積極的に売却を考えれば価格を下げるべきだ。

埜本課長 25年度以降大幅に売れ残ったら、状況を見ながら判断する。

環境衛生課

犬の殺処分ゼロへの取り組みは

寄定議員 「犬の殺処分ゼロ」に向けた取り組みの詳細は。

費を災害救助犬訓練センターに補助する。狂犬病予防ワクチンなど初期予防予防費用とケージやリード・首輪などの保護・移動用具の費用である。

学校教育課

統合中学校の校名は

木野山議員 統合中学校の校名・校章・校歌の策定は、ゼロからのスタートでお願いしたい。

川上課長 建設委員会で決めて頂く。校名・校章は公募する。校歌は町にゆかりのある専門家に委託する。

生涯学習課

改修する体育館の 耐震強度は

寄定議員 町立体育館改修工事の詳細と、対象利用者は。**藤井課長** 遊休状態の旧三和小学校体育

館を多目的に利用できる屋内グラウンドへ改修する。

冬期間の子ども達の運動環境補完施設として、少年野球や、サッカーなど多方面の活用が考えられる。

寄定議員 体育館の床を取り払う改修工事による耐震強度は心配ないか。**藤井課長** 昭和56年建設の体育館なので、

今のところ大丈夫と思う。

木野山議員 旧三和小体育館の屋内グラウンド整備は、旧三和小跡地一帯を総合的に利用できるように計画を変更すべきでは。

佐竹教育長 旧校舎の利用も含めて一体的に利用ができるようにしたい。



高齢者と触れ合うセラピードッグ



多目的に活用される旧三和小跡地